

令和6年度事業報告について

令和6年度事業計画に基づき、次の事業を実施・参画した。

1 総会及び諸会議の開催・参画

	主な内容
令和6年	
4. 17	・ 令和6年度農薬実証ほ設計会議 (デンカビッグスワン)
4. 19	・ 令和6年度農薬関係担当者会議 (Web)
4. 23～25	・ 都道府県等主任試験員等研修会 (東京都)
5. 15	・ 公益社団法人新潟県植物防疫協会監査 (当会)
5. 20	・ 公益社団法人新潟県植物防疫協会幹事会 (Web)
5. 28	・ 公益社団法人 新潟県植物防疫協会第1回理事会 (農業共済組合)
6. 7	・ 令和6年度新潟県内水稻除草剤試験中間現地検討会 (作物研究センター・弥彦村)
6. 11	・ 新潟県病害虫研究会総会・シンポジウム (農総研)
6. 14	・ (一社) 日本植物防疫協会第13回総会 (東京都)
6. 19	・ 公益社団法人 新潟県植物防疫協会定時総会 (農業共済組合)
6. 19	・ 公益社団法人 新潟県植物防疫協会第2回理事会 (農業共済組合)
6. 24	・ 新潟県産業用無人航空機推進協議会監査・総会 (農業共済組合)
6. 24	・ 令和6年度産業用無人航空機防除安全対策会議 (農業共済組合・web)
6. 26	・ 全国農林航空事業推進協議会幹事会・総会 (東京都)
6. 27	・ 農林水産省消費安全局交付金事業事後評価 (県庁)
7. 2	・ 「にいがた植防だより」編集委員会 (県庁)
7. 4	・ 農薬試験運営会議 (県庁)
7. 18	・ 全国カキ研究大会新潟大会 (佐渡市)
7. 26	・ (一社) 日本植物防疫協会現地巡回・GLP研修 (当会)
8. 26	・ 令和6年度産業用無人ヘリ飛行技術競技会打合せ (農業共済組合)
9. 24	・ 令和6年度産業用無人ヘリコプター飛行技術競技会事前打合せ (農業大学校)
9. 28	・ 園芸研究センターふれあい参観デー (園芸研究センター)
10. 11	・ 令和6年度農薬関係担当者会議 (Web)
10. 15	・ 総合防除の普及を目指すシンポジウム (北陸地区) (Web)
10. 16	・ 新潟県産業用無人ヘリコプター飛行技術競技会…荒天のため中止 (農業大学校)
10. 23	・ 新潟県産業用無人ヘリコプター飛行技術競技会 (農業大学校)
10. 28～29	・ 2024年度新農薬実用化試験成績検討会 (稲・野菜等) (金沢市)

	主な内容	
11. 7～8	・ 第32回全国無人ヘリコプター飛行技術競技大会・研修会	(熊谷市)
11. 18	・ 新潟県農薬安全指導者協議会総会	(新潟市)
11. 27～28	・ 令和5年度植物防疫北陸地区協議会	(金沢市)
12. 5	・ 令和6年度農薬管理指導士研修打合せ	(当会)
12. 13	・ 令和6年度農薬管理指導士資質向上研修[第1回]	(自治会館)
12. 16	・ 令和6年度農薬実証ほ成績検討会	(デンカビッグスワン)
12. 18～19	・ 2024年度新農薬実用化試験成績検討会 (IPM資材連絡試験)	(東京都)
令和7年		
1. 14	・ 新潟県病害虫研究会役員会	(Web)
1. 16	・ 令和6年度農薬管理指導士養成研修・認定試験	(県庁)
1. 16	・ (一社)日本植物防疫協会シンポジウム「農家にとってのIPM実践の意義を考える」	(東京都)
1. 23	・ 新潟県農薬卸協同組合新年総会	(新潟市)
1. 30	・ 令和6年度園芸作物病害虫防除検討会(果樹部門)	(農総研・Web)
2. 20	・ 令和6年度農薬管理指導士資質向上研修[第2回]	(自治会館)
2. 27	・ 令和6年度水稻病害虫防除事業検討会並びに産業用無人航空機利用実績検討会	(農業共済組合)
3. 3	・ (一社)日本植物防疫協会GLP推進会議	(千葉県成田市)
3. 8	・ 公益社団法人新潟県植物防疫協会幹事会	(Web)
3. 17	・ 第34回新潟県病害虫研究会シンポジウム	(農総研・Web)
3. 18	・ 公益社団法人新潟県植物防疫協会第3回理事会	(農業共済組合)

2 農薬等試験の実施

本県の立地条件、気象条件に適合した農薬の開発を促進し、より効率的な防除を推進するため、農薬試験実施要領に基づいて(一社)日本植物防疫協会等から113件の農薬等試験を受託した。

なお、県への再委託試験については、当協会の農薬試験運営会議に諮り、県と委託契約を結び県農業総合研究所の各研究センター等において実施した。

・令和6年度農薬等受託試験受託状況

委 託 元	件 数	委託料（消費税込） 円	備 考
(一社)日本植物防疫協会	100	29,763,976	県農業総合研究所（基盤研究部、 作物・園芸・畜産・高冷地・中山 間地の各研究センター） 協会試験員
(公財)日本植物調節剤研究協会	12	2,695,000	
(一社)農林水産航空協会	0	0	
そ の 他	1	330,000	
合 計	113	32,788,976	

3 農薬実証ほの設置運営

本県における適正な農薬使用を推進するため、普及指導センター等の協力を得て、新たに登録された農薬等28剤の実証ほを31か所設置して防除効果と作業性を調査した。実証結果は成績検討会で本県への普及性が評価され、県病虫害雑草防除指針に登載することによって普及活動への活用を図った。

・令和6年度農薬実証ほ設置状況

	委託農薬件数 件	実証ほ設置カ所数 カ所	備 考
普 通 作 物	1	2	農業普及指導センター 農業大学校 受託金額（消費税込） 1,265,000 円
園 芸 作 物	15	16	
（野 菜）	(8)	(9)	
（果 樹）	(7)	(7)	
除 草 剤	12	13	
計	28	31	

なお、令和6年度に実証した農薬28剤のうち、11剤が「令和7年度農作物病虫害雑草防除指針」に新たに登載された。

4 防除活動の連携強化

(1) 防除対策の強化

ア 水稻病虫害防除事業検討会をNOSA I新潟との共催により開催した。

イ 県病虫害防除所主催の園芸作物病虫害防除検討会（果樹部門）を後援した。

(2) 防除情報の提供

機関紙「にいがた植防だより」を年3回、各 1,200部を発行した。また、県が発表する病虫害発生予察情報を関係機関に提供した。

(3) 農薬安全対策

ア 農薬危被害防止の徹底を図るため農薬安全使用ポスター・チラシを配付し、農薬安全使用の啓発を図った。

イ 地域防除協議会の農薬適正使用推進、広報に要する経費の一部を助成した。

(4) 資料等の配布

ア 県農作物病虫害雑草防除指針 1,200部を印刷頒布した。

イ 中央情報の伝達を図るため、「農林水産航空情報」等資料の配布及び植物防疫出版物の紹介、斡旋を図った。

ウ 発生予察用資材のフェロモン製剤等を斡旋した（21機関 78資材 1,009千円）。

(5) 病虫害防除対策調査の実施

試験研究の成果に基づく防除技術の実証、又は緊急に防除を要する地域課題の解決を図るため、県内6地域の病虫害防除協議会が実施する病虫害防除対策調査の経費の一部を調査費として交付した。
なお、調査結果は病虫害防除所業務年報に掲載された。

・令和6年度病虫害防除対策調査事業

実施主体	課題名
下越病虫害防除協議会 新潟地域病虫害防除連絡協議会	・ トマトキバガの性フェロモントラップによる発生消長の把握
中越植物防疫協議会	・ クモヘリカメムシの防除実証
植物防疫魚沼地域協議会	・ 斑点米カメムシ類のフェロモントラップによる発生状況調査 ・ 性フェロモントラップによる野菜害虫の発生状況調査
上越病虫害防除協議会	・ クモヘリカメムシの防除実証
佐渡市農業再生協議会	・ 佐渡地域のかきにおけるフジコナカイガラムシの発生状況等の把握
	・ 佐渡地域における次期水稻一斉防除（無人ヘリ、ドローン等）の薬剤効果検証

5 農薬管理指導士研修事業

県と協力して農薬管理指導士養成研修会を開催し、農薬管理指導士の育成及び農薬安全使用の啓発を図った。また更新者（3ヶ年ごと）の資質向上のための研修会を開催した。

・研修会開催実績

研修の種類	日時	場所	対象者（人員）
養成研修	令和7年 1月16日	県庁講堂	新規認定者 (63名)
資質向上研修	令和6年12月13日 令和7年 2月20日	自治会館	更新者* (304名)

*このほか県農薬安全指導者協議会とJA全農にいがた開催の研修で各70名及び80名が更新した。

6 その他

- (1) 「新潟県産業用無人航空機推進協議会」（会員：25団体）の事務局を担当し、安全対策会議の共催や飛行技術競技会の開催等を通じて本県における無人航空機の利用促進と安全運航を推進した。
- (2) (公社)新潟県植物防疫協会のHPをリニューアルして、植物防疫関連の各種情報を提供した。